

・ 財政健全化について

・ 学校運営について



新風新政会
こばやし かつゆき
小林 克行



詳しい内容は
こちら

1 項目目は財政健全化について質問しました。人口減少が急速に進む中、行政サービスやインフラを維持していく上で、健全な財政運営がより強く望まれます。そして、財政指標として重要なものに「経常収支比率」という数値があります。これは自治体の財政の弾力性を示すもので、この数値を見ることで市の財政にどの程度余力があるか分かります。そして、公立碓氷病院への一般会計からの繰り出しがこの数値にどの程度影響するのか、また、新庁舎の建設費用がこの数値にどう影響するのかを質問し、それに対する施策について質問しました。

2 項目目は、学校運営について質問しました。集団で学校生活を送る以上、校則という一定のルールは必要ですが、過剰なルールは子ども達の人権を侵害しかねません。また、昨今の猪や熊の出現や災害レベルの猛暑による熱中症など、子ども達の通学の安全性が危ぶまれています。例えば、行政区が指定する学校より隣接する学校の方が距離が近い場合は、なるべく近い学校へ登校させるなど柔軟な対応が望まれます。校則の見直しや熱中症対策について質問しました。その他、磯部温泉街周辺の悪臭問題について質問しました。

・ 閉校後の校舎施設の利活用について

閉校後の校舎施設の利活用について、本市は速やかに活用に関する考え方や方針を、明確に示す必要があります。ある一定の基準を示すことにより、利用や取得を考える場合、判断材料になります。

本市は、財政負担の観点や維持管理コスト面など、慎重な検討のもと判断し決断していくことが求められています。今後、売却や老朽化に伴う撤去等の方向性を示し、地域住民に対して説明し、要望なども聞き入れ調整し進めていくことが大切です。

いずれにしても、維持管理費用や耐用年数の問題、地域住民や利用希望者の要望に対する検討や判断、そ

して説明など。利活用の課題は地域にとっても重要な問題であり、今後の地域の衰退にも関わってきます。利活用の検討は迅速に進め、本市にとって負の資産にならないよう全庁を挙げて取り組む必要があります。

以上の観点から質問しました。



早急な利活用の検討が望まれる
閉校後の校舎施設



新風新政会
かない とみお
金井登美雄



詳しい内容は
こちら